

2 質問紙調査の結果

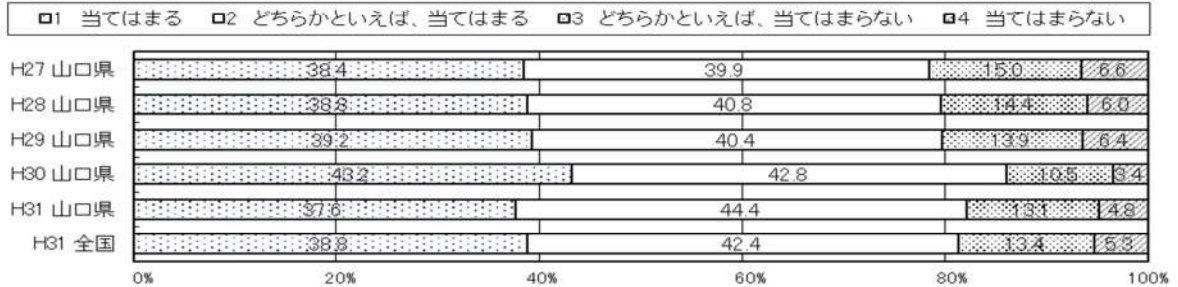
(1) 児童生徒質問紙

① 子どもの意識

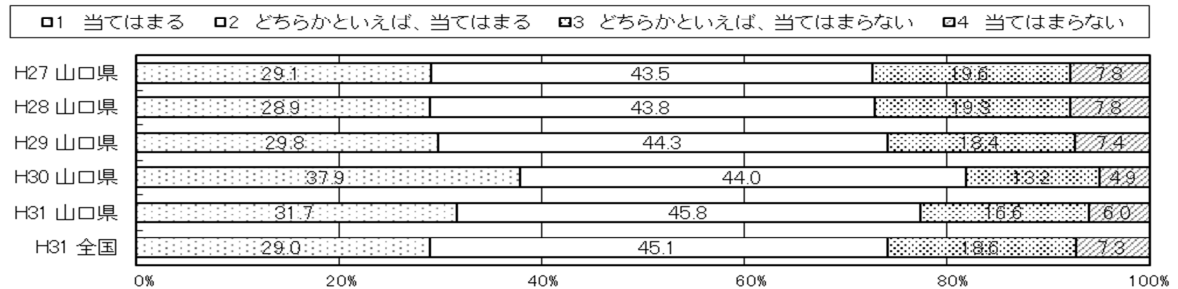
ア 自分にはよいところがある

- 自分にはよいところがあると思うと回答した児童生徒の割合は、前年度より減少しており、特に小学校は全国と比べて低い。

【小学校】 (5)自分には、よいところがあると思う



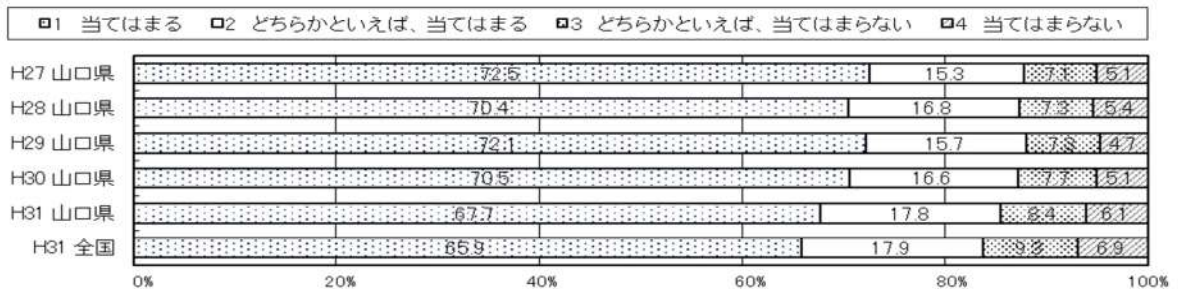
【中学校】 (5)自分には、よいところがあると思う



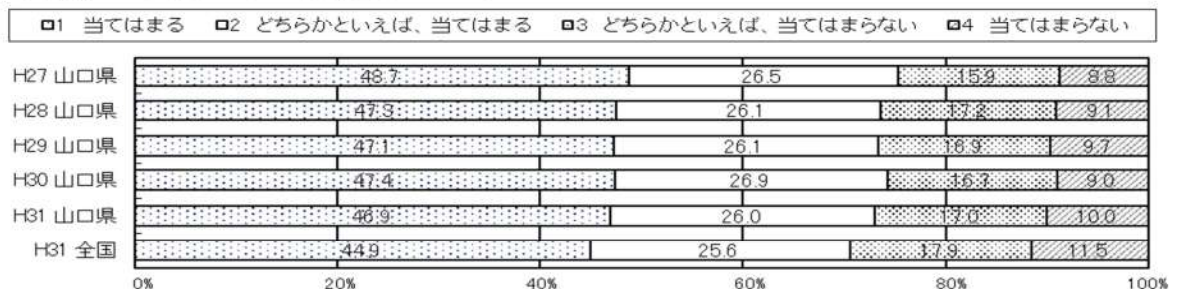
イ 将来の夢や目標を持っている

- 将来の夢や目標を持っていると回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高いものの、減少傾向が見られる。

【小学校】 (8)将来の夢や目標を持っている



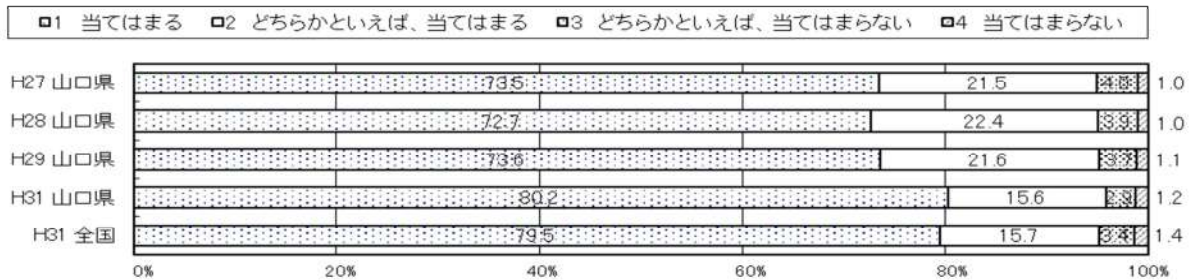
【中学校】 (8)将来の夢や目標を持っている



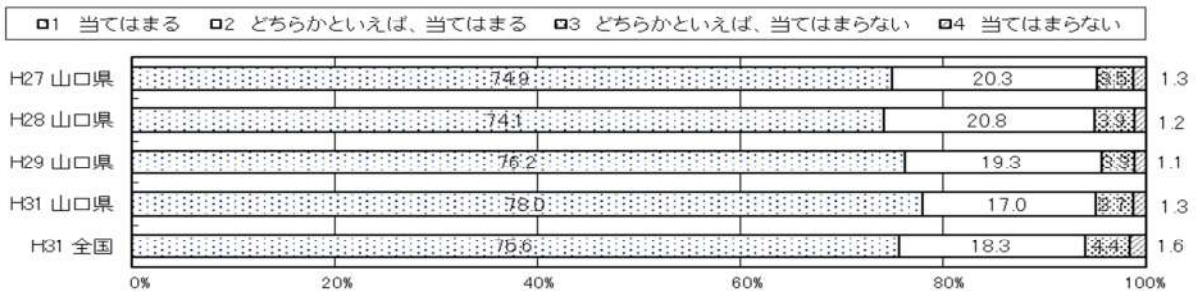
ウ ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある

○ ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがあると回答した児童生徒の割合は、全国と比べて高く、増加傾向が見られる。

【小学校】 (9)ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある



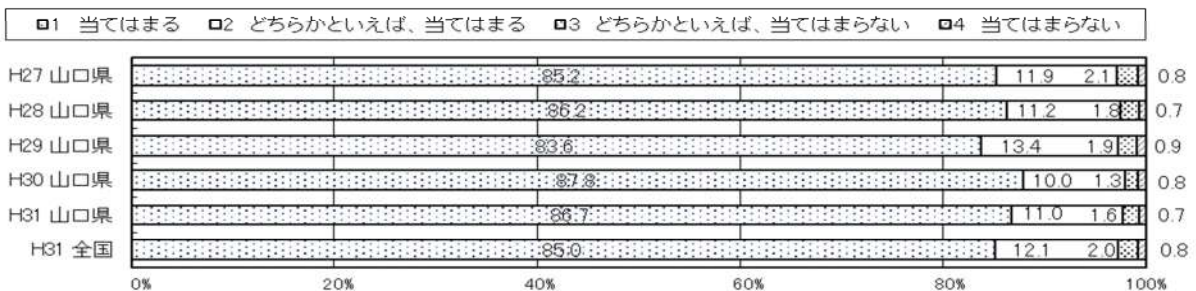
【中学校】 (9)ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある



エ いじめは絶対にいけない

● いじめはどんな理由があってもいけないことだと思うと回答した児童生徒の割合は、全国と比べて高いものの、前年度より減少している。

【小学校】 (15)いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う



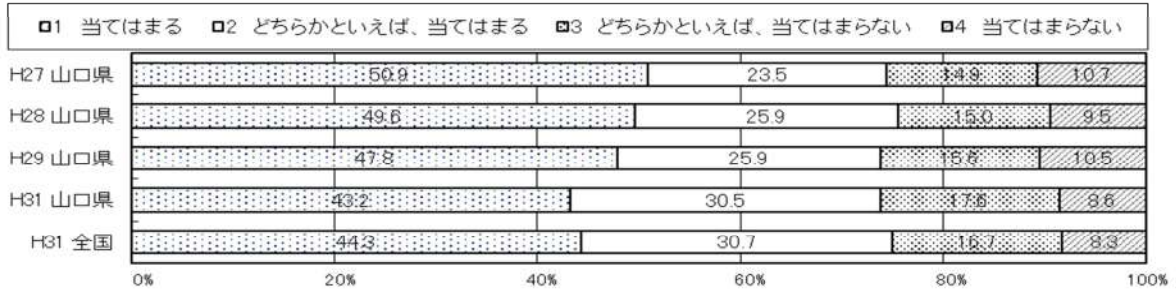
【中学校】 (15)いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う



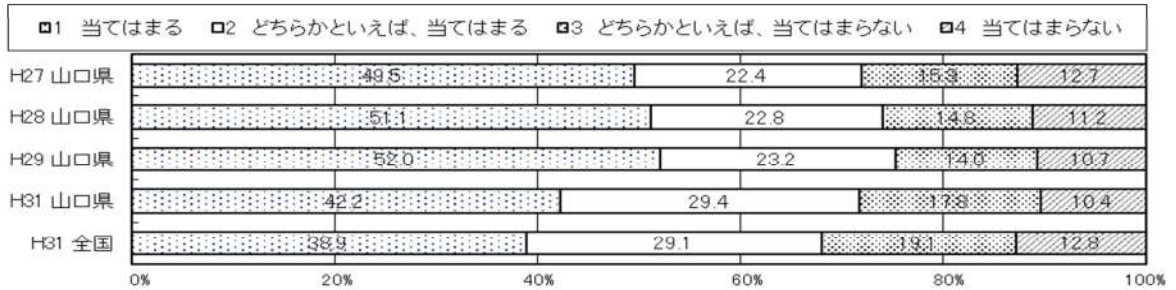
オ 読書は好きだ

- 読書が好きだという子どもの割合は、小学校において減少傾向が見られ、中学校において前年度より減少している。

【小学校】 (21) 読書は好きだ



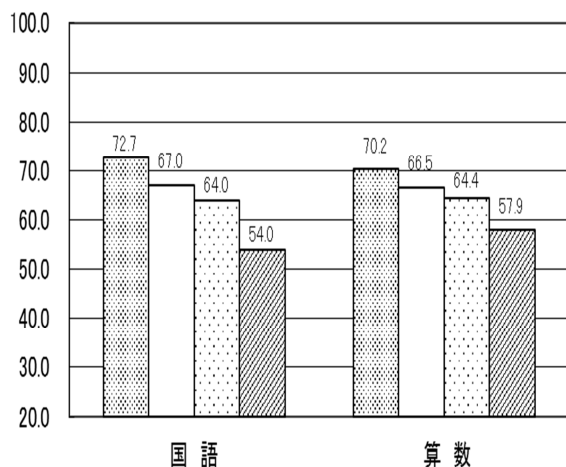
【中学校】 (21) 読書は好きだ



[教科の正答率との関係]

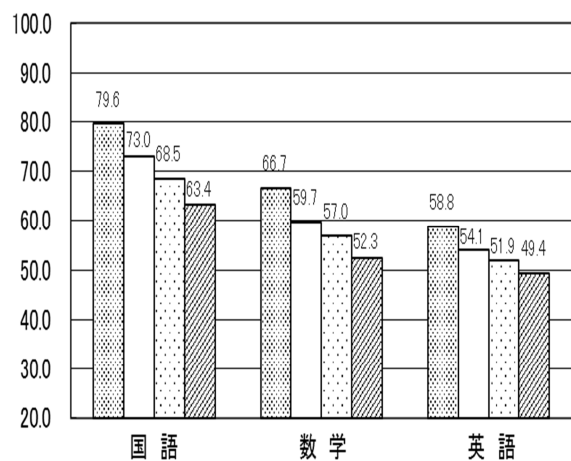
【小学校】 読書が好きだ

当てはまる どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない



【中学校】 読書が好きだ

当てはまる どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない



② 学習習慣・教師との関係・ICT

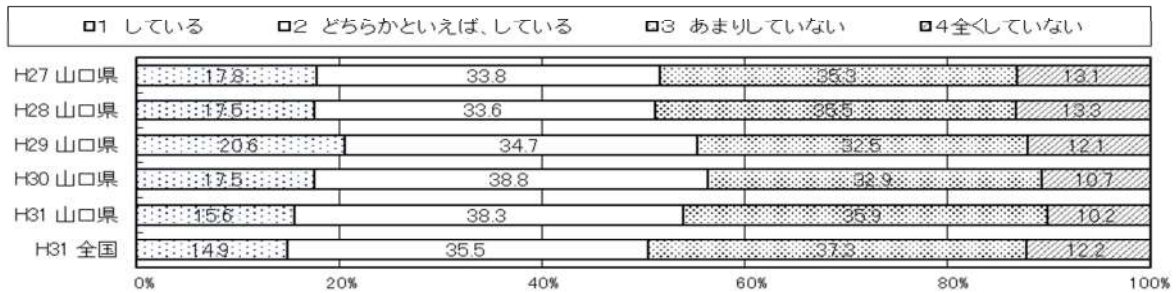
ア 自分で計画を立てた学習

- 小学校では、家で自分で計画を立てて勉強している、または、どちらかといえばしていると回答した児童の割合は、全国と比べて高く、増加傾向が見られる。
- 中学校では、全国と比べて高いものの、前年度より減少しており、全くしていないと回答した生徒の割合は10.2%である。

【小学校】 (17) 自分で計画を立てて勉強をしている



【中学校】 (17) 家で自分で計画を立てて勉強をしている



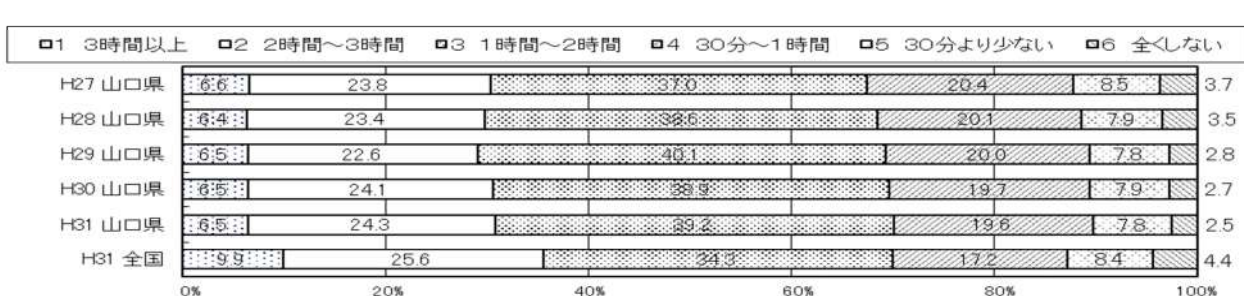
イ 平日の学習時間

- 学校の授業時間以外に、平日、1日あたりに1時間以上勉強する児童生徒の割合は全国と比べて高いが、2時間以上勉強する児童生徒の割合は、増加傾向にあるものの、全国と比べて低い。

【小学校】 (18) 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強しているか



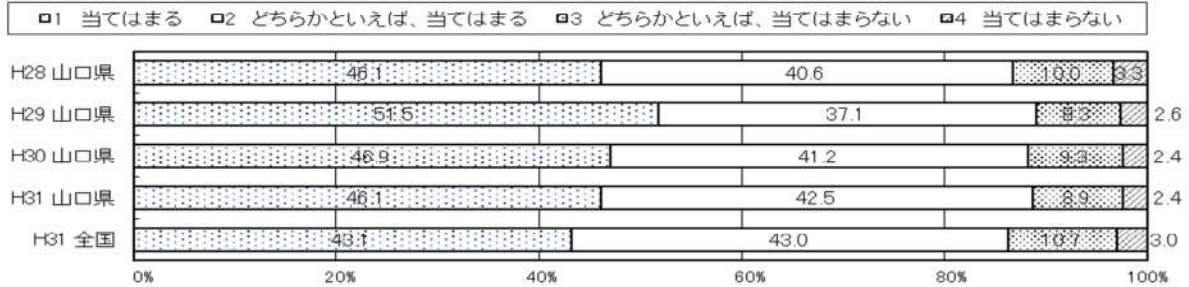
【中学校】 (18) 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強しているか



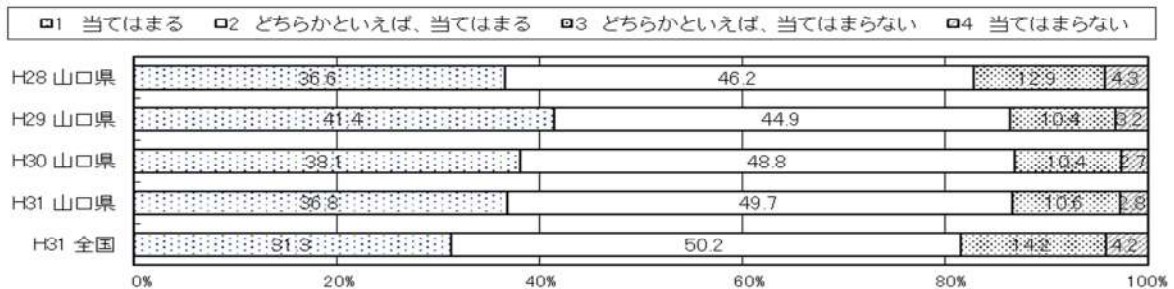
ウ 先生はよいところを認めてくれる

- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思うと回答した児童生徒の割合は、全国と比べて高いものの、減少傾向が見られる。

【小学校】 (6)先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う



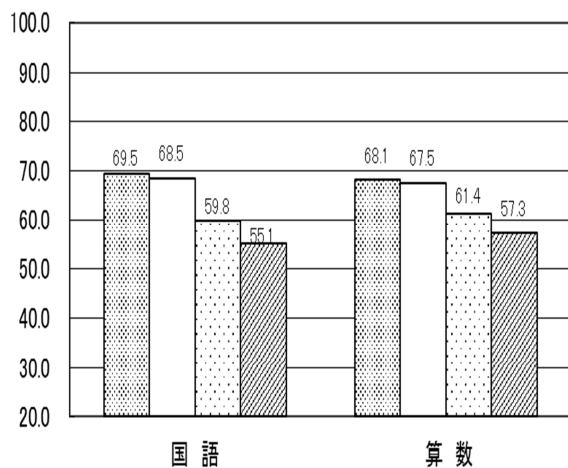
【中学校】 (6)先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う



[教科の正答率との関係]

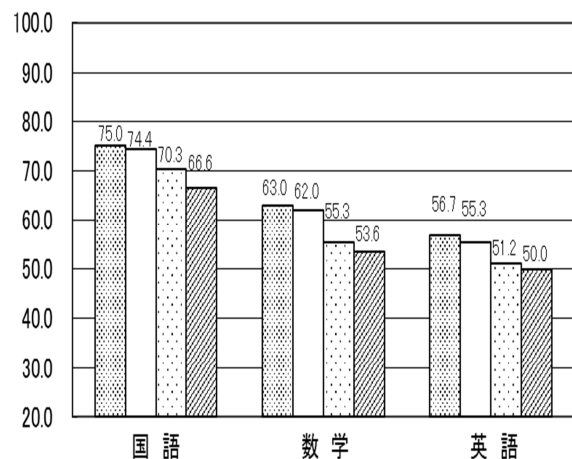
【小学校】 先生は、よいところを認めてくれている

- 当てはまる □どちらかといえば、当てはまる
□どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない



【中学校】 先生は、よいところを認めてくれている

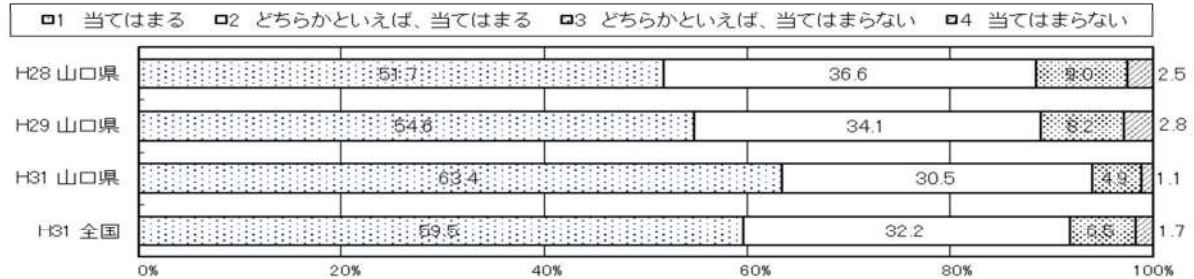
- 当てはまる □どちらかといえば、当てはまる
□どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない



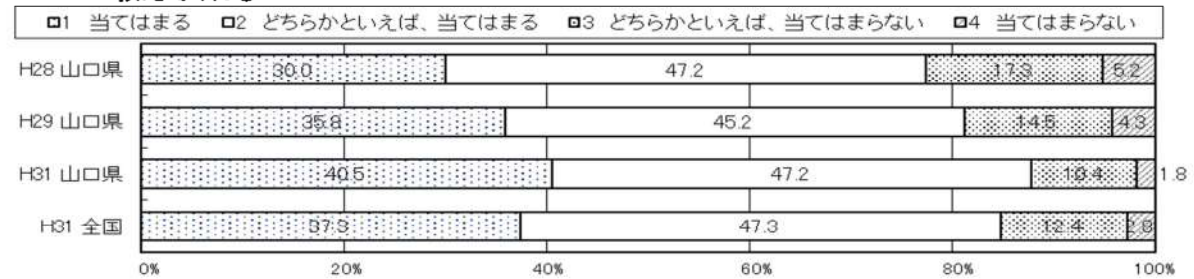
エ 先生は分かるまで教えてくれる

○ 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれると回答した児童生徒の割合は、全国と比べて高く、増加傾向が見られる。

【小学校】 (7) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる



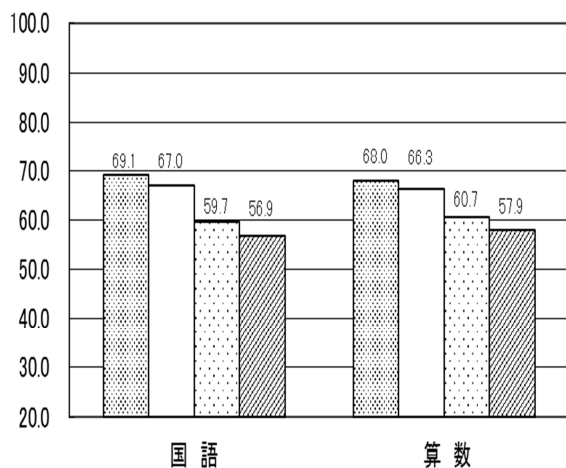
【中学校】 (7) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる



[教科の正答率との関係]

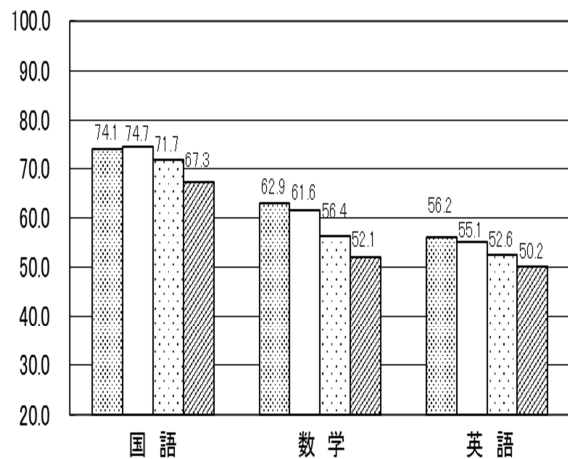
【小学校】 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる

当てはまる どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない



【中学校】 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる

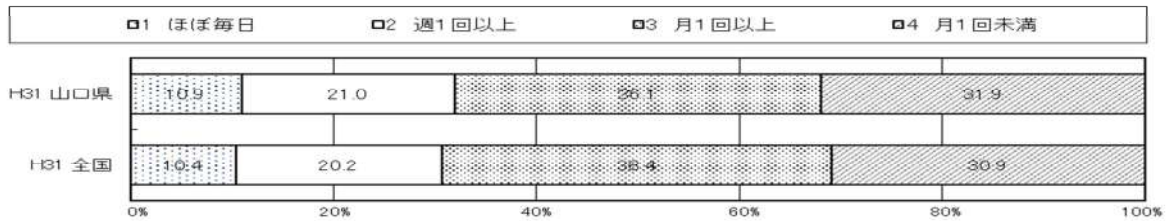
当てはまる どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない



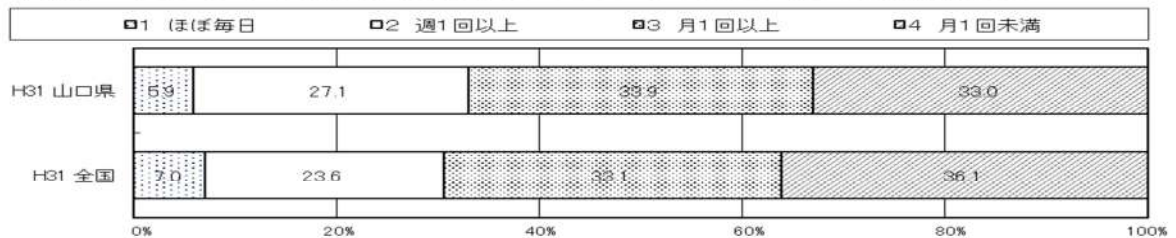
オ コンピュータなどのICTの活用

- 前学年までに受けた授業で、コンピュータなどのICTを週1回以上使用したと回答した指導生徒の割合は、全国と比べて高い。また、授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したいと思う子どもの割合は、全国より高い。

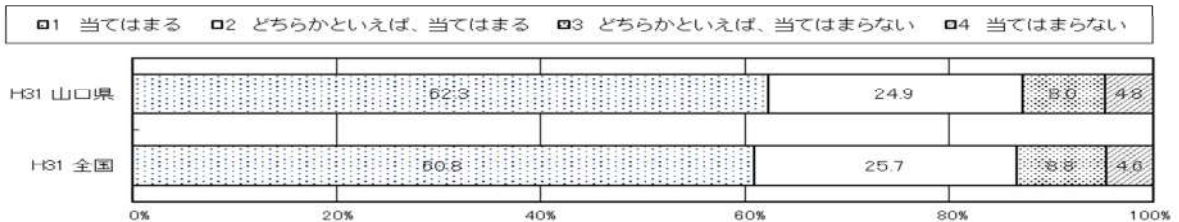
【小学校】 (27) 5年生までに受けた授業で、コンピューターなどのICTをどの程度使用したか



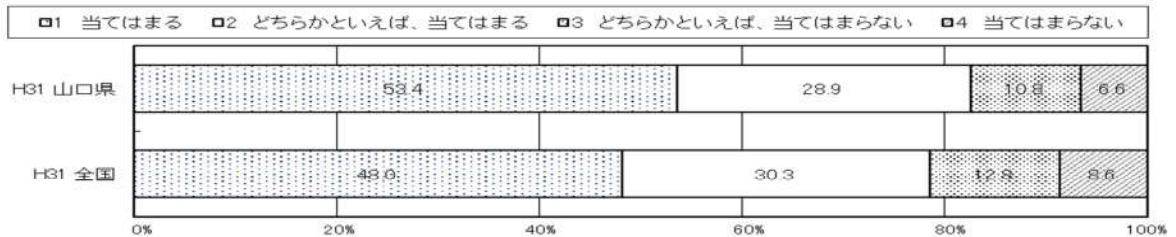
【中学校】 (30) 1、2年のときに受けた授業で、コンピューターなどのICTをどの程度使用したか



【小学校】 (28) 授業でもっとコンピューターなどのICTを活用したいと思う

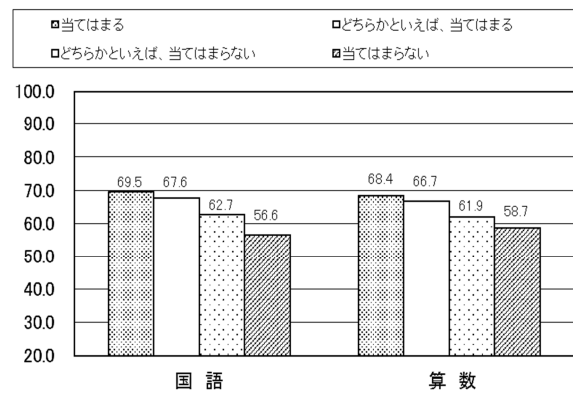


【中学校】 (31) 授業でもっとコンピューターなどのICTを活用したいと思う

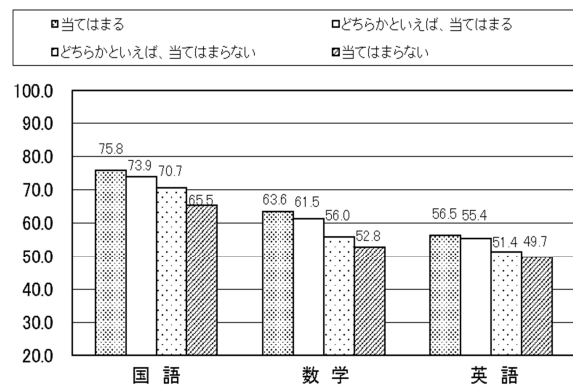


[教科の正答率との関係]

【小学校】 授業でもっとコンピューターなどのICTを活用したいと思う



【中学校】 授業でもっとコンピューターなどのICTを活用したいと思う

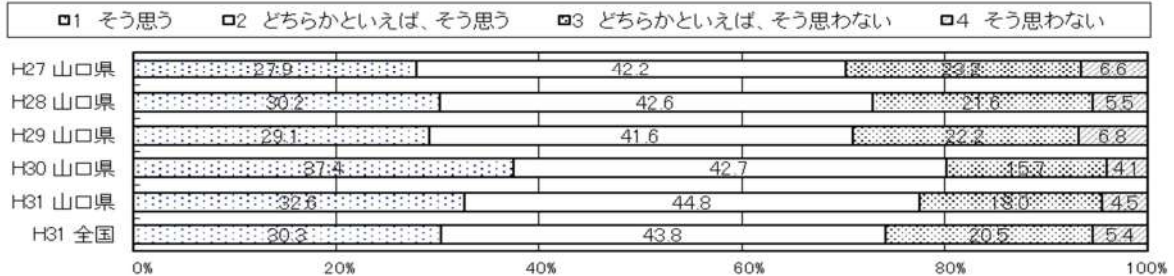


③ 学びに向かう姿勢

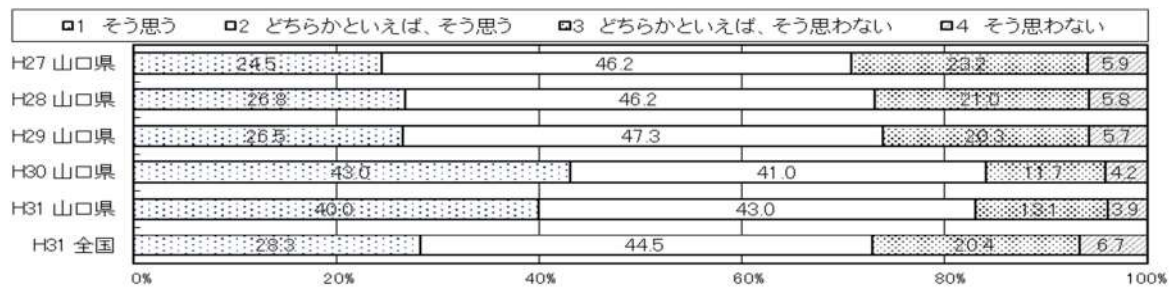
ア 話し合いで自分の考えを深めたり広げたりする

- 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広めたりすることができていると回答した児童生徒の割合は、全国と比べて高いものの、前年度より減少している。

【小学校】 (29) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



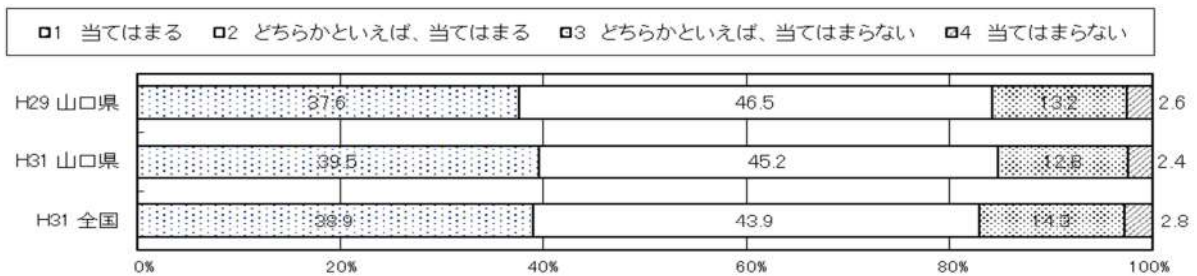
【中学校】 (32) 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



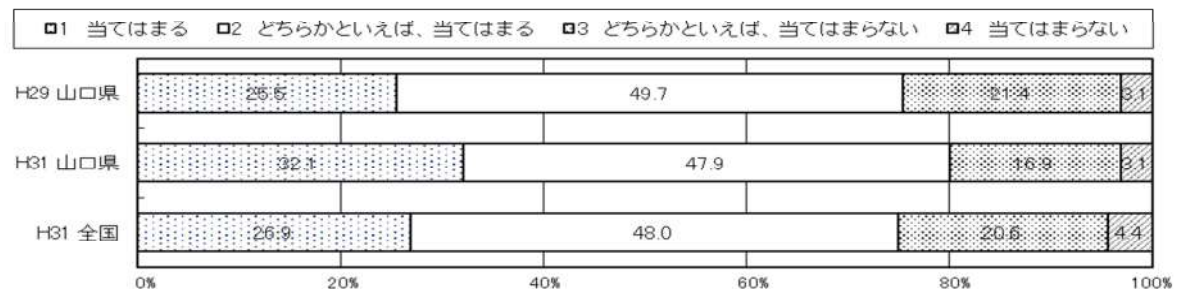
イ 授業で学んだことを、ほかの学習に生かす

- 授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていると回答した児童生徒の割合は、全国と比べて高く、増加している。

【小学校】 (30) 授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている



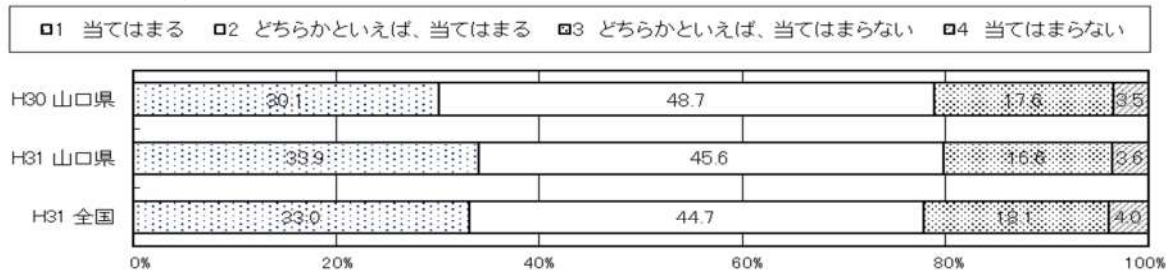
【中学校】 (33) 授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている



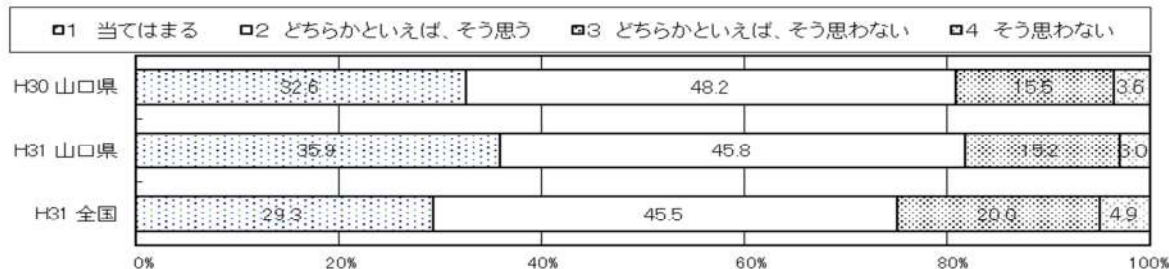
ウ 課題の解決に向けた主体的な取組

- 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む子どもの割合は、全国と比べて高く、増加している。

【小学校】 (35) 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる



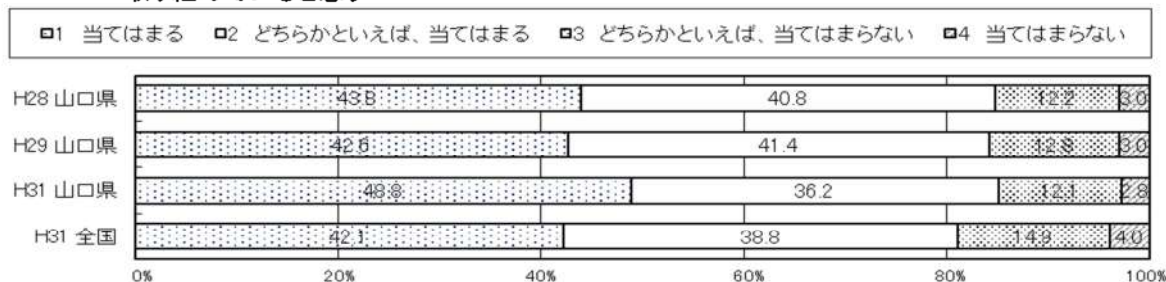
【中学校】 (37) 1、2年のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる



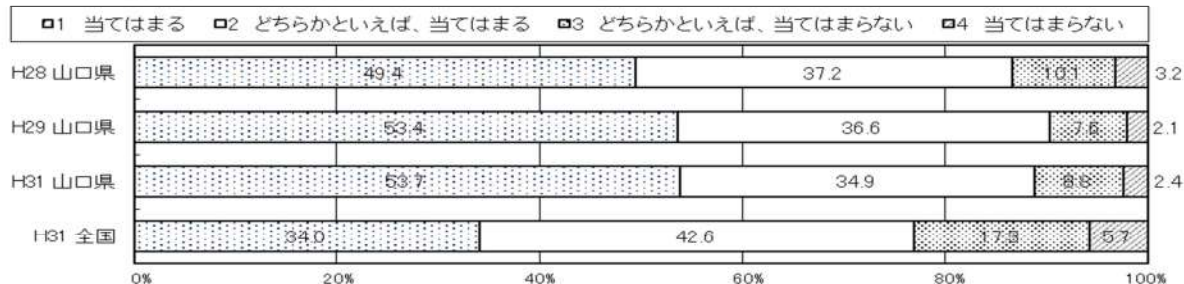
エ 道徳の時間で考えを深める、グループで話し合う

- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると回答した児童生徒の割合は、全国と比べて高い。

【小学校】 (34) 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思う



【中学校】 (39) 1、2年のときに受けた道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思う

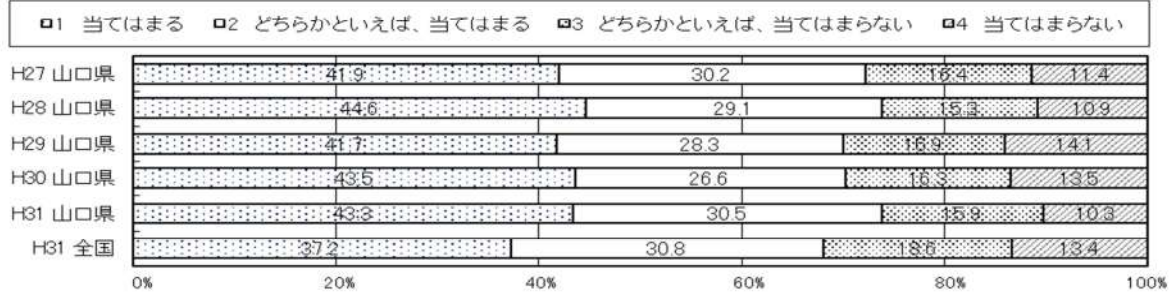


④ 地域や社会との関わり

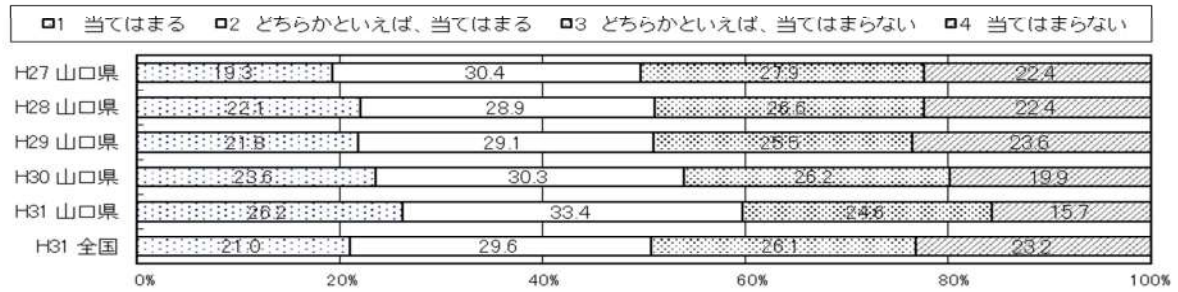
ア 地域行事への参加

- 今住んでいる地域の行事に参加していると回答した児童生徒の割合は、全国と比べて高い。

【小学校】 (23) 今住んでいる地域の行事に参加している



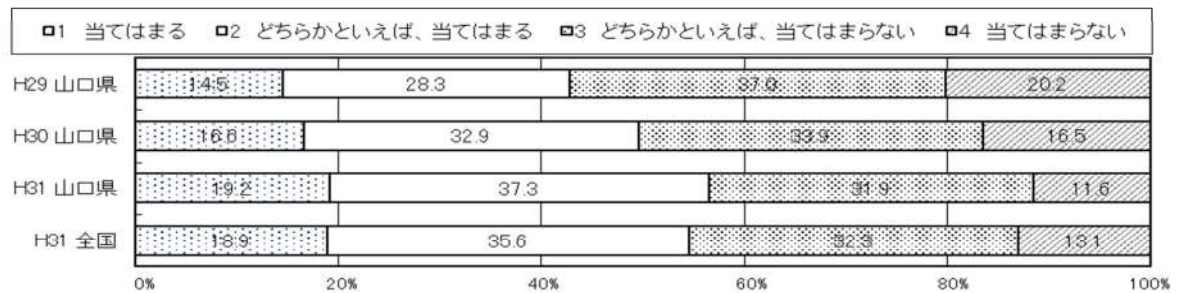
【中学校】 (23) 今住んでいる地域の行事に参加している



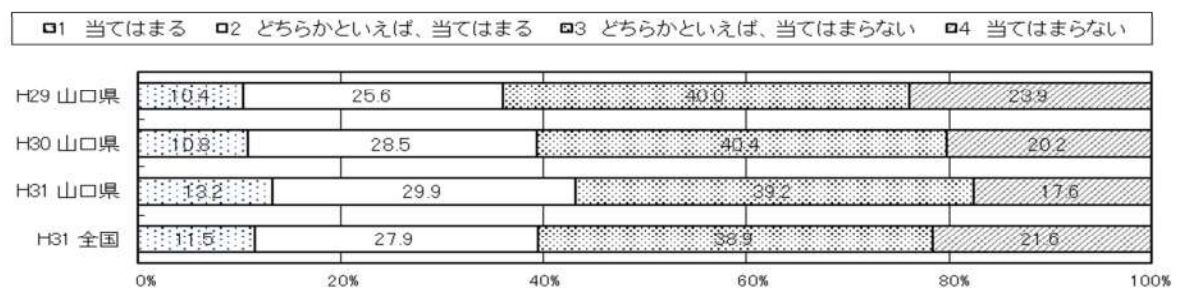
イ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考える

- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると回答した児童生徒の割合は、全国と比べて高く、増加傾向が見られる。

【小学校】 (24) 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある



【中学校】 (24) 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある

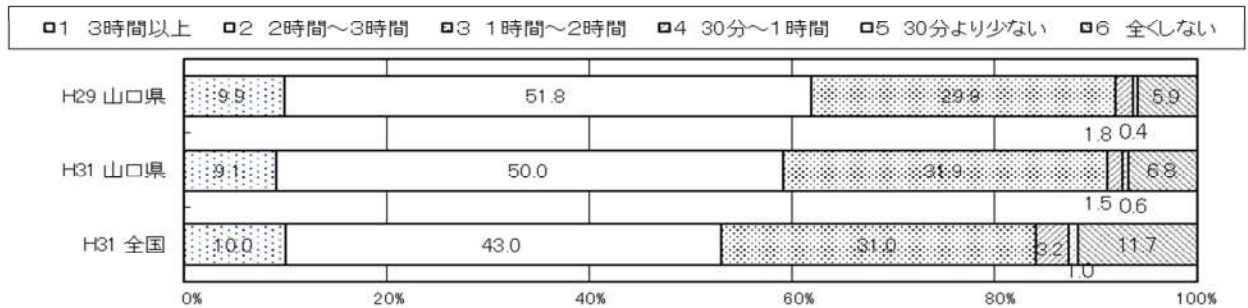


⑤ 部活動・英語（中学校のみ）

ア 1日当たりの部活動時間

- 普段の1日当たりの部活動時間については、改善傾向が見られるが、依然として2時間以上部活動をしていると回答した生徒の割合が高い。

【中学校】 (28) 普段、1日当たりどれくらいの時間、部活動をしているか



イ 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたい

- 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいという生徒の割合は、全国と比べて低い。

【中学校】 (59) 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたい

